

令和2年7月9日

保護者の皆様

ヤンゴン日本人学校
校長 刑部 之康

新型コロナウイルス感染症対策について その20

【2学期以降の予定について】

日本では「緊急事態宣言」が解除されましたが、東京で連日100人を超える感染者が確認されており、感染拡大第2派への危機感が強まっております。

一方、ミャンマーにおいては政府の厳しい対応策と、それを忠実に守り感染を防ごうとしているミャンマーの人たちの努力により、感染者は現時点で316名（7月6日現在）、それも海外からの帰国者のみとなっており、国内感染はないようです。そのため、国内を対象とした様々な感染拡大防止の措置は緩和されてきています。

また、6月26日、日本に在住するミャンマー人の帰国のための救援便がヤンゴンに飛び、併せてミャンマーの発展にとって重要なODA関係者の日本人20名が帰任できたことは、やや明るいニュースとなっております。

今後、在日本ミャンマー大使館からANAへ、救援便第2弾を飛ばしてほしいとの要請をしたようです。しかし、この動きはあくまでも在日ミャンマー人の救援便という特別措置であり、これがそのまま、帰任を待ち望む多くの日本人駐在員を乗せることや、国際便の離着陸に繋がるわけではないようです。

一時帰国をしている私達にとって、まだ先が見えない状況であることには変わりはありません。

日本人学校の園児・児童・生徒の登校を可能とした再開は、国内待機をしている教員が帰任もしくは新着任をし、2週間の隔離を終えた後と考えております。これまで、2学期始まりである8月24日始業式の日にはどの目標を立ててまいりましたが、それも現時点では不透明な状況です。

また、1学期においてはオンライン授業のため、学校で実施できる多くの校内外の教育活動を延期、または中止としてきました。ここであらためて学校再開に向けて再度今後の教育活動等の見直しを図っています。

今号では、現時点で検討した今後の教育活動についてお知らせいたします。

ただし、学校再開の時期や、感染防止対策の関係で変更することがありますことをご了承ください。

あわせて、小学部高学年（5，6年生）は、来週より木曜日と金曜日の授業時間を5校時まで延長して実施することをお知らせいたします。

学校の再開（園児・児童・生徒が登校できる通常の教育活動）について
国内待機の教員が帰任し、ミャンマー政府の入国の条件をすべてクリアし、正常な教育活動ができる準備が整いましたら再開します。したがって、現在は8月24日の2学期開始を予定しておりますが、未定です。 再開しても、国内で待機を続けざるを得ない園児・児童・生徒のためにオンライン授業の形態を継続し、録画を視聴できるようにいたします。
1学期の授業について
当初の予定通り、7月24日（金）をもって終了とします。日本国内では祝日となっておりますが、当日、3時間の授業を実施したあと、終業式をオンラインにて行います。
通知表（学習評価＝いわゆる成績）について
1学期当初に、オンライン授業であるため、学習の習得状況について公平な評価（いわゆる成績）をすることは難しいと考え、通知表は作成しないことをお知らせいたしました。 2学期と3学期については、学校再開の可能性を踏まえ作成する予定です。 なお、二重学籍の場合は、日本国内の学校の評価を参考にしううえで学習の評価をいたします。
2学期開始後の中学部「まとめテスト」について
上記の通り、2学期以降は学習評価を実施し通知表を作成する予定です。1学期はオンライン授業でしたが、この期間の学習の到達度を図るために、中学部では「まとめテスト」を実施する予定です。日程は学校再開後を予定しておりますが、登校できない生徒のためにオンラインでも実施できるように検討しています。
夏休み期間中（7/25～8/23）の授業補助について
4月20日よりオンラインで授業を進めております。ほとんどの教科で1学期予定した指導内容を実施できております。したがって夏休み期間中の補習授業の設定はいたしません。 ただし、ご心配な点がございましたら担任とご相談ください。
2学期からの授業時間と時程について
学校の再開が不透明ですが、どちらにしても2学期からは小学部各学年5校時もしくは6校時まで、中学部6校時までの授業を実施する予定です。 開始時刻はオンラインのみの場合は現状（ヤンゴン時間7時30分、日本時間10時開始）、学校が再開した場合は、昨年度まで実施しておりました時程に戻します。ヤンゴン時間8時（日本時間10時30分）始業とし、通常通りの授業とします。
2学期始業式（8/24）について
予定した日時に学校が再開できていれば、コロナ感染対策を踏まえて校内で実施、再開できていなければオンラインで実施します。
学校開始後の学校内でのコロナ対応について
現在、登校後の生活について、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を踏まえて作成しております。学校再開間近となりましたらご連絡申し上げます。
運動会について
3学期ではなく、2学期に開催を予定しています。登校できる園児・児童・生徒数により内容や規模縮小、また学校再開の状況により、中止とすることもあります。

チルドレンズフェスティバルについて

子どもたちも一番楽しみにしておりますし、日常の学習のまとめの重要な行事・活動でもあります。2学期ではなく、3学期に実施を予定しています。

宿泊体験学習について

コロナ感染拡大の状況を踏まえ、5年生のモービー研修所、新規に設定を予定していた中学部3年生の語学研修の2つの宿泊体験学習は中止といたします。

6年生のヤンゴン管区内、中学部1,2年生のマンダレー方面の宿泊体験学習は、状況をよく踏まえた上で実施の方向で考えております。

校外学習について

ミャンマーの現地の教材から学ぶことができる貴重な機会です。各学年、ヤンゴン管区内で様々な校外学習を計画しておりますが、2学期の学校再開以降、できる範囲で実施する方向です。

現地校交流について

グローバル人材育成のために重要な活動と捉えております。交流相手校とよく連携を取り、他の活動との日程を踏まえてできる範囲で実施する方向です。

水泳指導について

昨年通りの実施は難しいと考えています。コロナ感染拡大防止対策を踏まえ、借用できるプールの状況、日程等を鑑みて縮小、または中止の方向で予定しています。

土曜授業参観日について

保護者の皆様にはオンライン授業において多大なるご支援をいただきましたことに深く感謝いたします。このオンライン授業はこれまでと違い、ライブや録画にて、いつでも授業を参観できる状態となっております。また、コロナ感染拡大対策を踏まえ、大変多くの方々が学校に集まることとなる特設（土曜日）での授業公開は、しばらく中止といたします。